

迎春

出初式



21議案を原案可決 新町工場の 跡地取得の議案は否決

12月定例会

審議の概要

平成十五年市議会十二月定例会は、十一月二十七日から十二月十九日まで、会期二三日で開催しました。

今定例会では、新たに「平塚市リサイクルプラザの設置及び管理等に関する条例」を制定する議案をはじめ、「平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」など、条例の一部改正に係る議案が七件、一般会計および特別会計の補正予算の議案が九件のほか、教育委員会委員の任命について同意を求める人事案件の議案、市道路線の廃止および

認定の議案など、報告を除く二議案が市長から提案され、二〇議案を原案どおり可決、新町工場跡地購入にかかる債務保証の「平成十五年度平塚市一般会計補正予算」の議案は否決しました。

また、平成十四年度一般会計・特別会計および平塚市病院事業の各決算の認定も行われました。

議員提出の会議案では、「自衛隊のイラク派遣に関する意見書」の会議案を審議し、原案どおり可決しました。

リサイクルプラザ

4月稼働に向け条例を制定

平成十四年度から十五年度の継続事業で、市内四之宮に建設を進めている(仮称)平塚市リサイクルプラザは、ごみの減量化、資源化および再生利用の推進、また廃棄物に対する市民の意識啓発のための施設であり、その管理運営等について必

要な事項を規定するた

め、市長から新たに条例が提案されました。

条例の主な内容は、行う事業、利用の承認と制限、入館制限、損害賠償などについてであります。

また、リサイクルプラザの休館日は、原則として十二月二十九日から翌年

一般会計補正予算

五億五〇〇五万円を追加

今定例会では、一般会計補正予算五億五〇〇五万円が市長から提案さ

さわしい税財源の配分が望まれており、今後の動向を見極めていきたいと存じます。

本年、本市では新平塚市総合計画の第二次実施計画がスタートいたしますが、市議会として決意を固めてまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新年のごあいさつ

市議会議長 陶山豊彦



新年明けましておめでとうございます。

昨年は衆議院議員の総選挙や統一地方選挙が行われ、国政、市政ともに新たな枠組みができた一

年であります。

さて、日本経済は、一部に改善の兆しはありますが、依然として雇用環境等に明るさが見えてきていません。このような中、国では地方分権時代に伴い、「三位一体の改革」が論議されていますが、地方自治の確立にふ

紙面の構成のご案内

12月定例会 議案の審議結果	1面
行財政全般	2面
まちづくり	3面
行政一般	4面
行政一般	5面
環境・福祉	6面
決算	7面
教育	8面

委員には小澤博氏(市内片岡)を新たに任命するもので、議会では同氏を適任者と認め同意しました。

教育委員会委員任命に同意

今定例会初日には、任期満了となっていた教育委員会委員の任命について、市長から議会の同意を求める議案が提出されました。

後九時まで利用でき、利用料金は無料となります。

議会では、本条例の制定について、全員異議なく原案どおり可決しました。

以上の結果、一般会計の予算総額は七六九億七八三万円となりました。

また債務負担行為として、南附属庁舎借上料および花水小学校区児童保育施設借上料を措置しました。